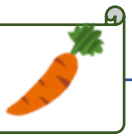
板橋ふれあい農園会給食だより

12月　にんじん

板橋ふれあい農園会とは、板橋区で農産物を作っている区内農家の方の会です。学校に新鮮で安全な野菜を届けてくださいます。今回お届けする「**にんじん**」は、山口賢治さん、春日喜一さん、木村繁夫さん、田中耕太郎さん、濱中洋子さん、君島典子さんが作ってくださったものです。

にんじんができるまで



1.種をまく
（8月上旬）

畑の土をやわらかく耕し、機械を使って、１つの穴に３粒ずつ種をまきます。

2.発芽
（種まきから
7～10日後）

土が乾かないよう、毎日朝と夕方の２回しっかり水やりをします。

芽が出た後も、
１日１回は水やりをします。

3.間引き
（9月初め頃）

３粒種をまいたうちの良い苗をひとつ選んで、他の苗を抜きます。
これを、「間引き」といいます。

4.土寄せ
（9月中旬頃）

根元に陽があたると黒くなってしまうため、根元が土より上に出ないように、土をかけます。
これを、「土寄せ」といいます。

5.収穫
（11月初め頃～）

毎日雑草を取ったり、虫がついていないか確認しながら育てます。
収穫の頃には、根は約25cmほどまで成長しています。

◆◇11月1日の畑の様子◇◆

今回は、田中さんの畑を
見せてもらったっちぃ♪

≪11 月１日時点の人参の大きさ≫

◆田中耕太郎さんからのメッセージ◆

おいしく食べてもらえるよう、丁寧に育てました。味わって食べてください。